

A Christmas Present from Kanako

Kanako Kato

Chromatic

Accordion

Concert

かとうかなこ クロマチックアコーディオンコンサート

200個ものボタンで奏でる
エレガント&スウィートアフターヌーン…
心あたたまる あなたへの「クリスマス・プレゼント」



曲目
オーシャンゼリゼ
ひだまり
クリスマスマドレー 他

大森ヒデノリ (フィドル・マンドーラ)
田中良太 (パーカッション)

12/14 2008(SUN)

Open 13:30 / Start 14:00

川西文化会館コスモスホール

入場料(全席自由) 前売券完売の場合は当日券はございません。

前売 2,000円 / 当日 2,500円

お問合せ・チケットのお求め
川西文化会館 ☎ (0745) 44-2214



場所：川西文化会館コスモスホール
近鉄橿原線「結崎」駅より西へ800m
奈良県磯城郡川西町結崎32-1

主催 川西文化会館

かとうかなこ

(クロマチックアコーディオンプレイヤー)

<http://www.katokanako.com/>

1979年生まれ。大阪府豊中市出身。

4歳からアコーディオンをはじめ、今年で25周年。

17歳で『全日本アコーディオンコンクール』総合優勝。

高校卒業後すぐにフランスに渡り、『全仏コンクール』でも第1位を獲得する。卒業後、沢田研二・藤山直美の音楽劇で共演。

ソロアルバムは4枚リリース。

アルバムの楽曲は、“世界の車窓”からなど、多くのテレビ番組で取り上げられている。

アコーディオンは、身体にぴったり密着させて、呼吸するように蛇腹で音を出すことから『人間に一番近い楽器』と感じていて、自分の気持ちを素直に投影して演奏する。時おり、目を閉じたりしながら、たくさんの音の粒を感じて欲しい。80歳を過ぎても演奏し続ける事が人生の目標。



大森ヒデノリ (フィドル、マンドーラ)

アイルランド、スウェーデンの伝統音楽を紹介する一方、ヨーロッパ中世のフィドル(フィーデル)の演奏にも力を入れている。これまでに数々のケルト、北欧音楽のトップ・プレーヤーと国内外のコンサートや音楽祭で共演。2007年8月にファースト・アルバム『白夜弦想』をリリース。邦人としてはおそらく初の本格的なスウディッシュ・フィドルによる、北欧コンセプトルバムをセルフ・プロデュースする。

2008年1月～3月にオンエアされたTBSドラマ「エジソンの母」のサウンドトラックにアイリッシュ・フィドル奏者として参加するなど活躍の場を広げている。

田中良太 (パーカッション)

大阪府出身。17歳でドラムをはじめ、学生時代は様々なロックバンドで数多くのコンサート、ライブ活動を行う。23歳頃から世界の民族音楽のリズムに興味を持ち、パーカッションを中心に演奏を始める様になる。ラテン、アフリカ、バルカン、アイリッシュなど世界の民族音楽を研究し、また自身で独自の楽器の製造も行う。一つの音楽の中に、様々なリズム要素を取り入れができる唯一無比のマルチパーカッションプレイヤーとして、数多くのアーティストからコンサート、レコーディングの共演依頼を受ける。円広志などのボーカリストのサポートなども担当。